

ロンドン、2017年1月11日

## ドイツのHKM社よりレードルヒーティングステーション2基を受注

- ・ Industry 4.0に対応する完全自動プラント
- ・ 長寿命化と溶鋼品質を確実にする銅板カバー
- ・ 温度測定および無人サンプル採取作業で最高の安全性を確保するロボット「LiquiRob（リキロボ）」
- ・ 新設プラントは運転コストを大幅に削減
- ・ 溶鋼処理能力は年間560万トン

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）はドイツの鉄鋼メーカーのヒュッテンベルケ・クルップ・マンネスマン（HKM）社より、デュースブルグ市フッキンゲンのLD転炉（BOF：純酸素上吹転炉）用にレードルヒーティングステーション2基を受注しました。

ヒーティングステーションは、インダストリー4.0（Industry 4.0）に対応、完全自動で年間560万トンの溶鋼を処理します。長寿命化と、溶鋼品質を確実にする銅板カバーが使用され、温度測定やサンプル採取など以前は手動で行っていた作業は、ロボット「LiquiRob（リキロボ）」システムが行い、高い安全性を確保します。新たな炉は運転コストを大幅に削減、さらに、リン含有量を低減して、高い比率の合金元素を処理します。運転開始は2019年秋の予定です。

（HKM）社は、ドイツ・デュースブルグ市フッキンゲンに港湾設備、焼結設備、コークス炉設備、2基の高炉、および2基のLD転炉設備（BOF）で構成される、ドイツ有数の一貫製鉄所を保有。製鋼設備としては、VD（真空脱ガス）装置、2基の丸棒連続铸造機、3基のスラブ連続铸造機が設置されています。同製鉄所は1,800種類を超える鋼種を生産しており、粗鋼生産量はドイツ全体の約12パーセントを占め、スラブおよび丸棒の生産能力は年間約560万トンに上ります。

当社は2015年に第3スラブ連続铸造機を近代化、2016年11月中旬には当社納入による第2転炉のBOFトラニオンリングも運転を開始しました。

当社は、BOFプラント用の285トンレードルヒーティングステーション2基のエンジニアリング、供給および据付けを担当します。電気アーク炉として設計されたこれらのプラントは、2基の転炉で生産された溶銑を全て処理できます。高品質の銅板カバーと強力な高電流システムによる、非常に高い稼働率のレードルヒーティングステーションは年間560万トン进行处理します。エネルギーは工場の発電プラントから供給され、溶鉱炉とコークス炉の余剰ガスを使用して発電します。2基の炉には、温度測定とサンプリング用に完全自動マニピュレーターを装備、不活性ガスシステムが自動的に接続されます。ヒーティングステーションの主な目的である転炉内の耐火物の消耗抑制は、50°Cまで出鋼温度を下げ、リン含有量を低減し、合金元素の割合を高めて製鋼し、銑鉄やスクラップの利用を増やし、石灰の最適な使用により、スラグを低減することで実現します。

また当社の供給範囲には、ヒーティングステーションに電気を供給する変圧器と、電気装置、オートメーション装置および制御装置も含まれています。

転炉以降の生産ラインに位置するレードルヒーティングステーションは、非常に限られたスペースであるため、特別なポータル構造を持つ複雑なレイアウトが必要であり、処理装置の供給に加えて据付けと試運転も担当します。



プライメタルズテクノロジーズのレードルヒーティングステーション。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室

広報担当（山下）

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内

電話：082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)**は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリングやプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: [www.primetals.com](http://www.primetals.com)